

問1 7世紀中ごろ、唐が朝鮮半島北部の高句麗を攻撃したことにより、東アジアでは国際的な緊張が極限まで高まりました。このような外部からの脅威に対抗するため、日本（倭）において天皇中心の中央集権国家体制を整えようとして行われた一連の政治改革はどれですか。 （2020年 徳島県公立入試 類似）

1. 公事方御定書の制定
2. 大化の改新
3. 明治維新
4. 十七条の憲法の制定

問2 飛鳥時代、聖徳太子（厩戸王）は、それまでの氏姓制度のように家柄で地位が決まる仕組みを改め、個人の才能や功績に応じて役人の位を授ける制度を整えました。この制度を何といいますか。 （2021年 和歌山県公立入試 類似）

1. 十七条の憲法
2. 大宝律令
3. 冠位十二階
4. 班田収授法

問3 7世紀から8世紀にかけての律令国家形成期の出来事について、天武天皇の事績として正しい記述はどれか。 （2022年 大分県公立入試 類似）

1. 都を近江大津宮に遷し、日本最初の戸籍とされる庚午年籍を作成して、国民の把握に努めた。
2. 唐と新羅の連合軍に大敗した白村江の戦いを受けて、九州沿岸に防人や水城を配置して国防を強化した。
3. 飛鳥地方に都を戻して飛鳥浄御原宮で即位し、中央集権化のために「天皇」という称号や「日本」という国号を使い始めたとされる。
4. 遣隋使を派遣して大陸の進んだ制度を学び、仏教を政治の柱とするために四天王寺や法隆寺を建立した。

問4 飛鳥時代に建立された豪族寺院について、その特徴を正しく述べたものはどれですか。 （2021年 島根県公立入試 類似）

1. 聖徳太子による仏教振興を背景に、豪族たちが勢力の大きさをアピールするために建てた。
2. 国ごとに国分寺と対になる形で設置され、女性の僧侶が修行する場所として建てた。
3. 遣唐使によってもたらされた最新の禅宗を広めるため、幕府の全面的な支援を受けて建てた。
4. 平安貴族が浄土への憧れから、寝殿造の様式を取り入れた華麗な庭園とともに建てた。

問5 天智天皇が政治の拠点として定めた場所は、現在の滋賀県にある琵琶湖付近に位置しています。この都の名称として正しいものを選びなさい。 （2021年 滋賀県公立入試 類似）

1. 飛鳥浄御原宮
2. 大津宮
3. 難波宮
4. 藤原京

問6 飛鳥時代に聖徳太子（厩戸王）が制定したとされる、政治を行う役人（官吏）の心得や道徳を示した法規を何といいますか。 （2026年 宮崎県公立入試 類似）

1. 十七条の憲法
2. 公家諸法度
3. 御成敗式目
4. 大宝律令

問7 7世紀後半、朝鮮半島において唐と結ぶことで百済や高句麗を滅ぼし、半島を初めて統一した国を選びなさい。 （2014年 和歌山県公立入試 類似）

1. 新羅
2. 百済
3. 高句麗
4. 隋

問8 推古天皇の即位や冠位十二階の制定などが記された7世紀初頭の歴史年表において、この時期に並行して栄えた文化の記述として、その特徴と中心地の組み合わせが適切なものを選びなさい。 （2017年 愛媛県公立入試 類似）

1. 日本最初の仏教文化であり、現在の奈良県にある飛鳥地方を中心に栄えた。
2. 唐の文化の影響を強く受けた国際色豊かな文化であり、平城京を中心に栄えた。
3. 天武天皇や持統天皇の時期を中心とし、薬師寺の造営などに見られる文化である。
4. 貴族が日本の風土や生活に合わせた文化を生み出し、平安京を中心に栄えた。

問9 7世紀前半の聖徳太子（厩戸王）が政治を行っていた時代に栄えた、日本で最初の本格的な仏教文化を何といいますか。 （2023年 埼玉県公立入試 類似）

1. 弘仁・貞観文化
2. 飛鳥文化
3. 天平文化
4. 国風文化

問10 7世紀前半、聖徳太子（厩戸王）や蘇我氏が活躍した時期に栄え、日本で最初の本格的な仏教文化となったものを何というか。 （2017年 岐阜県公立入試 類似）

1. 飛鳥文化
2. 国風文化
3. 天平文化
4. 白鳳文化

問11 日本の歴史上の出来事を整理した略年表において、古墳時代の大和政権による統一が進んだ後、平安時代の荘園の形成よりも前の時期に位置づけられる出来事として正しいものはどれですか。 （2018年 静岡県公立入試 類似）

1. 天智天皇の死後の後継争いに勝利した天武天皇が即位した。
2. 鎖国の体制が固まり、長崎でのみオランダや中国との貿易が行われた。
3. 平清盛が武士として初めて太政大臣の地位に就いた。
4. 北条泰時によって武士の慣習をまとめた御成敗式目が定められた。

問12 7世紀前半、聖徳太子（厩戸王）らが中心となって奈良盆地の南部で栄えた、日本で最初となる本格的な仏教文化について、その特色を説明したものとして最も適切なものを次の中から選びなさい。 （2022年 奈良県公立入試 類似）

1. 中国や朝鮮半島を経由し、インドや西アジアの影響を受けた国際色豊かな文化である。
2. 遣唐使が伝えた唐の文化に、力強く健康的な武士の気風が加わった文化である。
3. 聖武天皇の時代に、仏教の力によって国を安定させようとして全国に広がった文化である。
4. 平安時代に、日本の風土や生活に合わせた優雅で洗練された貴族中心の文化である。

問13 推古天皇の時代、聖徳太子（厩戸王）らは、従来の氏姓制度のように「家柄」によって地位が決まる世襲の仕組みを改めようとした。そのために導入された「冠位十二階」という制度の主な目的を説明したものとして、最も適切な記述を選びなさい。 （2024年 秋田県公立入試 類似）

1. 地方の豪族に対して、代々その土地を支配する権利を認めること。
2. 家柄にとらわれず、才能や功績のある人物を役人として登用すること。
3. 仏教の教えを広めるために、僧侶に十二段階の位を授けること。
4. 天皇と役人が守るべき政治的な道徳を、十七条の項目にまとめて示すこと。

問14 飛鳥時代の文化の特徴を記した資料において、その特色は「国際色豊かである」と説明されます。このように評される理由として、当時の寺院建築や仏像に見られる具体的な特徴を述べたものとして正しいものはどれですか。 （2024年 和歌山県公立入試 類似）

1. 遣唐使によって唐の最新の文化が都である平城京に直接もたらされ、国際的な正倉院宝物などが数多く作られたため。
2. 中国の南北朝時代の様式だけでなく、インドや西アジア、さらには古代ギリシャに起源を持つ建築様式の影響が、寺院の柱などに見られるため。
3. 遣唐使が廃止されたことで、それまで伝わっていた大陸の文化が日本の風土に合わせて消化され、独自の「かな文字」などが生まれたため。
4. 禅宗の影響を受けた武士たちが、中国の宋や元の文化を取り入れ、水墨画や茶の湯などの簡素な美意識を確立したため。